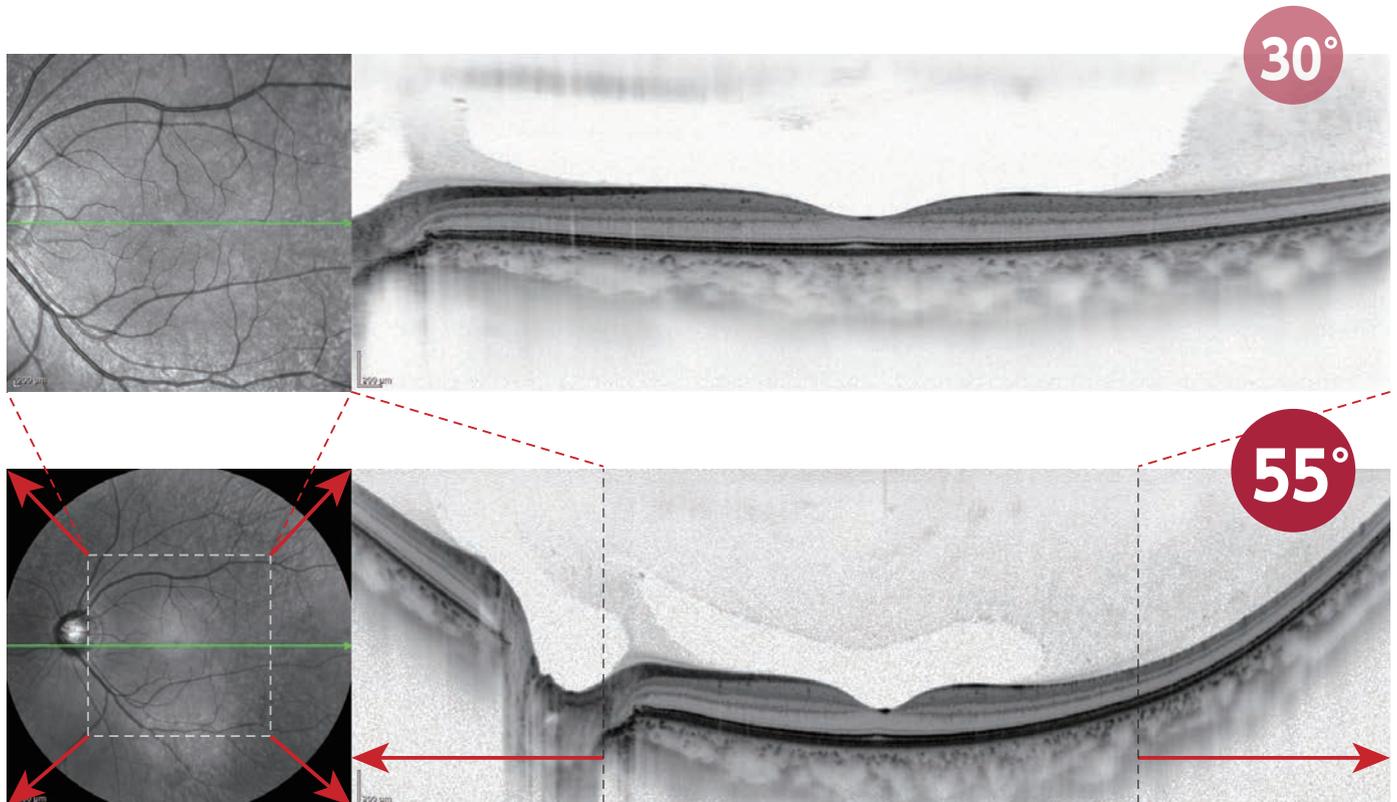


ハイデルベルグ スペクトラリス

55° ワイドフィールド OCT

1回のスキャンで55°のOCT画像が得られる!

待望の55°ワイドフィールドOCTが登場しました。1回の撮影で55°という広範囲のOCT画像が得られ、迅速な検査を実現。病変を見落とすリスクが少なく、より信頼性の高い検査が可能になります。



IRとの同時撮影も可能。30° レンズと比べて倍以上の眼底エリアが一度に検査できます。

55°ワイドフィールドOCTのライセンスをご購入いただき、対物レンズを55°ワイドフィールドレンズに交換するだけで、広角OCT画像(幅16.5mmまで)の撮影が可能になります。HEYEX v6.3以上で動作します。



55°ワイドフィールドレンズ

OCTだけでなく
55°ワイドフィールド
各種コンフォーカルSLO
眼底画像も取得可能

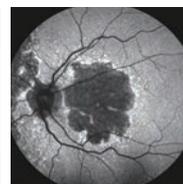
※ マルチカラー対応 55°ワイドフィールドソフトウェアが必要です。



55°赤外反射 (IR=Infra Red) 画像



55°マルチカラー画像*



55°自発蛍光 (BluePeak) 画像



55°フルオレsein 蛍光血管造影画像



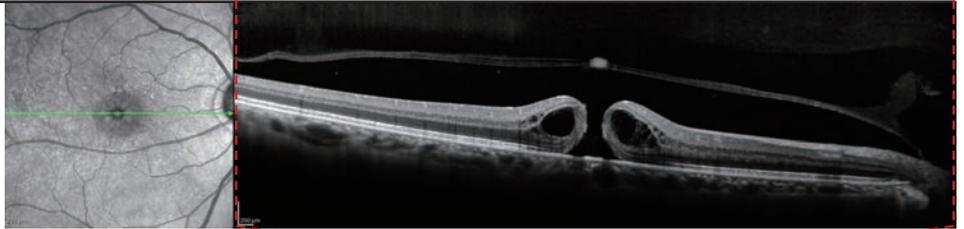
55°ICG 蛍光血管造影画像

コンフォーカルSLO眼底画像との 組み合わせで検査の精度をさらに向上

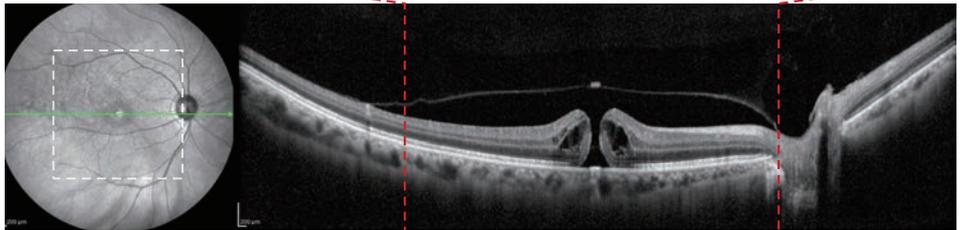
従来の30°OCT画像では見落としがちであった眼底周辺部の病変も55°OCT画像であれば、一度の検査（スキャン幅約16.5mm）で硝子体から脈絡膜まで確認することができます。

症例1)
黄斑円孔
(Stage3)

30°

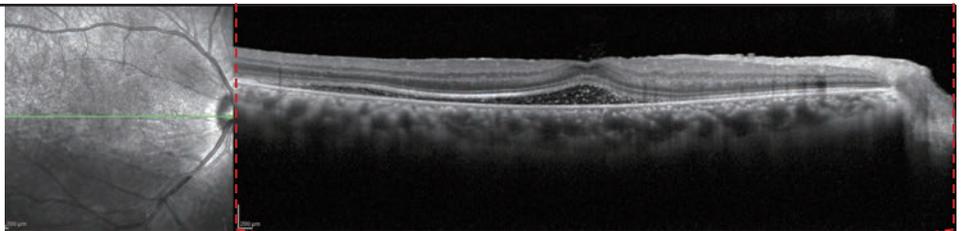


55°

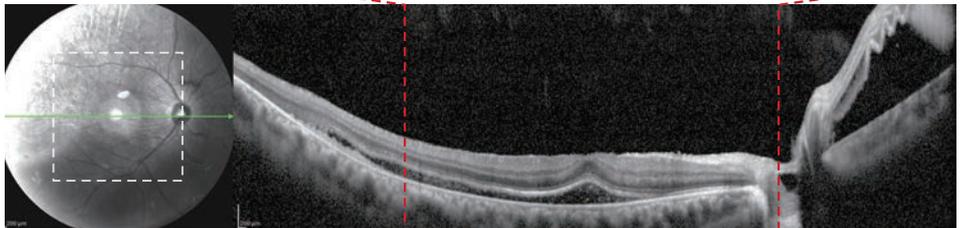


症例2)
裂孔原性網膜剥離

30°

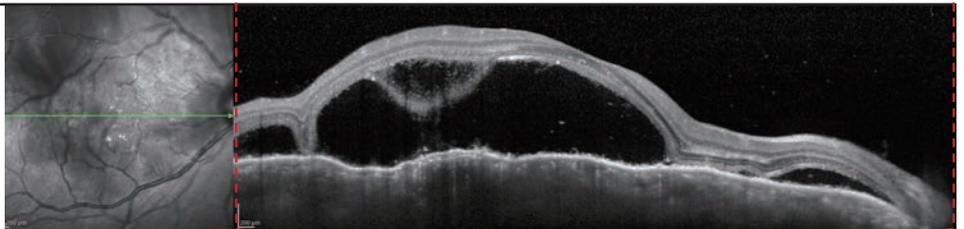


55°

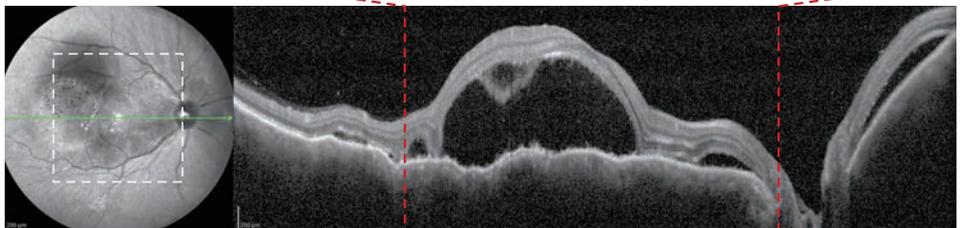


症例3)
Vogt-小柳-原田病

30°



55°



臨床画像提供：
京都大学 加登本伸 先生

医療機器認証番号 220AIBZX00005000

製造販売元

JFC® ジャパン フォーカス株式会社

本社：〒113-0033 東京都文京区本郷 4-3-18 IROHA-JFCビル TEL.03-3815-2611
大阪：〒541-0053 大阪市中央区本町 4-6-7 本町スクエアビル TEL.06-6262-1099
URL：<http://www.japanfocus.co.jp/>

製造元

Heidelberg Engineering GmbH, Heidelberg Germany

総発売元

Sales Plan 株式会社 JFCセールスプラン

本社：〒113-0033 東京都文京区本郷 4-3-4 明治安田生命本郷ビル TEL.03-5684-8531
大阪：TEL.06-6271-3341 名古屋：TEL.052-261-1931 福岡：TEL.092-414-7360
URL：<http://www.jfcsp.co.jp/>